

上山市重点加速化事業計画策定業務

〈発注者：上山市〉

山形県上山市の脱炭素化に向け、かみのやま温泉街を中心とした地域脱炭素モデルの計画策定を実施

市有施設への太陽光発電の導入とかみのやま温泉街における温泉熱利用の官民における取組を軸とした、再エネ電気・熱の導入による「上山市ならではの」地域脱炭素計画を策定し、環境省地域脱炭素移行・再エネ推進交付金採択への支援を行いました。

地域脱炭素モデル計画の概要

- 市において重要な観光資源である温泉を地域エネルギー資源と捉え、温泉旅館における温泉熱を給湯の熱源補助として活用するほか、温泉街の規模の大きな旅館への太陽光発電設備導入に加え、省エネ設備改修、送迎EVバス導入などを実施することで温泉旅館の持続的な経営に結びつける計画を策定。
- 旅館利用客や同種事業者への積極的なPR、熱利用のモデル事業として他自治体へ取組を共有する地域間連携などにより、類似事例の取組拡大への波及効果を目指す計画。
- 個人向けに太陽光と蓄電池の補助を実施するほか、若年層の移住・定住促進に向け、駅周辺エリアをSDGsの理念を取り入れた脱炭素なまちとしてZEHを主にしたモデル街区とし、『公園住宅イッテ』や立地適正化計画における居住誘導区域内などエリアによって上乗せ補助を実施するほか広報等でPRを推進。

